

優秀賞

バーコードリーダー読み取り後 次の入力位置にカーソルを自動遷移させる技術

上総 龍央 様

キョーラクシステムクリエート株式会社
開発部
課長



キョーラクシステムクリエート株式会社
<http://www.kscnet.co.jp/>

1998年、キョーラク株式会社のシステム部門が分社し誕生。IBM iをコアとして、IBM iの販売ならびに業務アプリケーションの開発を行う。クライアント/サーバー型、Web型などの開発にも積極的に取り組んでおり、現在はDelphi、Microsoft Visual Basic、.NETやJavaなどの開発も手がけている。

業務課題

タブレットを使用したSP4iの売上入力システムにおいて、以下の改善を行いたい。

1 商品コードのマスターチェック

バーコードリーダーで商品コードを読み取った時、商品コードをIBM iのマスターとチェックしたい。複数商品のすべての入力行を画面単位で一括チェックするのではなく、項目単位のチェックを行いたい。

2 カーソル遷移の制御

上記1を単純に実装する場合、バーコードリーダーの操作ごとに画面の先頭フィールドにフォーカスが移動してしまう。操作の利便性を考慮し、正しい商品コードの時は、次の入力位置である数量にカーソルを自動でセットしたい。また数量入力後、次行の商品コードにカーソルをセットする動作を繰り返したい。

画面機能の詳細説明

1 商品コードマスターチェックについて

バーコードリーダー側には、データ送信時に「実行キー」機能をプラス。バーコードで商品コードを読み取るたびに、RPGプログラムを呼び出して存在チェックを行うロジックを追加した。

2 カーソル遷移の制御について

- ① HTMLには、hidden要素でフォーカスが設定されているHD01と行数を設定するためのHD01Lを追加
- ② JQueryでサブミット時にIDと行数をセット【ソース1】
- ③ RPGでは受け取ったIDと行により、次のフォーカス位置を設定【ソース2】

画面による業務課題の解決

1 商品コードマスターチェックについて

て

商品コードのチェックが即時に可能となったため、正しい商品コードが入力できるようになった。

2 カーソル遷移の制御について

カーソル位置の自動遷移化に伴い、カーソル位置を意識することなく、商品コードの読み取りと数量の入力が可能になったため、操作のスピードが上がり、効率化が実現された。【図1】

M

ソース1

■JavaScriptソース

```
// フォーカス移動制御
// Enter実行前に現カーソル位置(ID名+行No)を取得
//

(function($){
  //フォーカス移動(明細)
  $.fn.dataMeisai = function(){
    var SP4iCustom2 = SP4iCustom2 || {};
    var $selector = this;
    //キー押下時
    this.keydown(function(e){
      if((e.keyCode >= 48 && e.keyCode <= 57) || (e.keyCode >= 96 && e.keyCode <= 105)){

        SP4i.getElementById('HD01').value = '';
        SP4i.getElementById('HD01L').value= '0';
        var e =event.target || event.srcElement;
        if(e){
          if(e.tagName.toLowerCase() == 'input' || e.tagName.toLowerCase() == 'select'){
            SP4i.getElementById('HD01').value = 'I' + e.id;
            var table = e.parentNode.offsetParent;
            if (table.tagName.toLowerCase() == 'table'){
              var tblclass=$(this).attr('data-dataMeisai');
              if(table.className == tblclass){
                if(e.parentNode.parentNode.tagName.toLowerCase() == 'tr' ){
                  SP4i.getElementById('HD01L').value = e.parentNode.parentNode.rowIndex + 1;
                }
              }
            }
          }
        }
      }
    });
  };
})(jQuery);

//マウス押下時(明細)
this.mousedown(function(e){
  SP4i.getElementById('HD01').value = '';
  SP4i.getElementById('HD01L').value= '0';
  var e =event.target || event.srcElement;
  if(e){
    if(e.tagName.toLowerCase() == 'input' || e.tagName.toLowerCase() == 'select'){
      SP4i.getElementById('HD01').value = 'I' + e.id;
      var table = e.parentNode.offsetParent;
      if (table.tagName.toLowerCase() == 'table'){
        var tblclass=$(this).attr('data-dataMeisai');
        if(table.className == tblclass){
          if(e.parentNode.parentNode.tagName.toLowerCase() == 'tr' ){
            SP4i.getElementById('HD01L').value = e.parentNode.parentNode.rowIndex + 1;
          }
        }
      }
    }
  }
});
})(jQuery);
```

入力が起きた要素のIDをHD01の値にセット

入力が起きたテーブル行の位置(インデックスはゼロ開始のためプラス1)をHD01Lの値にセット

ソース2

■RPGソース

*商品

```
C      IF      IHD01 = 'IJ2SHC'
C      EVAL    SPCSRF = 'IJ2SRS'
C      EVAL    SPCSRF = IHD01L
C      ENDIF
```

数量に遷移

C*

*数量

```
C      IF      IHD01 = 'IJ2SRS'
C      EVAL    SPCSRF = 'IJ2SHC'
C      EVAL    SPCSRF = IHD01L + 1
C      ENDIF
```

次の行の商品コードに遷移

図1

売上入力

伝票情報

処理モード 新規登録 内容変更 削除 伝票No.

伝票区分 売上伝票自動FAX要否 単価印字する

得意先 キョーラク釣り具店

出荷日 売上日 売上担当者 京洛 太郎

便区分 伝票備考

商品選択

商品コード	メーカー	商品名1	商品名2	数量	単位	売上区分	単価	金額	引当可能数
4909858324176	検 PRO TRUST	TINY RIDE EGI 1.0	(2個入) RW	10		通常 ▼	0		
4909858820685	検 PRO TRUST	イソングスターセットⅢ3.5		5		通常 ▼	0		
4909858820708	検 PRO TRUST	イソングスターセットⅢMAX 2.5		20		通常 ▼	0		
	検			0		通常 ▼	0		
	検			0		通常 ▼	0		
	検			0		通常 ▼	0		
	検			0		通常 ▼	0		
	検			0		通常 ▼	0		
	検	<input type="hidden" id="HD01">		0		通常 ▼	0		
	検	<input type="hidden" id="HD01L">		0		通常 ▼	0		

